



鳴門市のイメージキャラクター

シンポジストの横顔

鳴門市長寿介護課
保健師 村橋 丈彦 氏

平成29年4月1日現在、鳴門市的人口は58,999人で、徳島県では3番目の人口規模となっています。高齢化率は32.3%となり、市人口の約3分の1が高齢者という状況です。

当市では、平成25年度から認知症地域支援推進員を行政、社協、地域型地域包括支援センターに配置し、私もその一人として、市内の認知症に対する支援の拡充を目指し奮闘してきました。

市役所内に「もの忘れに関する無料相談窓口」を開設し、毎月1回、家族の会やサポート医の協力を得て実施するなど、行政と市民が一体となって、認知症の人と家族が暮らしやすい鳴門市をめざしています。今回は、それらの取り組みから見えてきたことをお伝えできればと考えています。



大麻ジングルベルマラソン
での啓発活動



認知症地域支援推進員の広報誌
「オレンジ通信」

鳴門の楽しみ方

③ コウノトリが飛来する街 鳴門

昨年、兵庫県豊岡市から 約150キロ、鳴門市に飛来し、巣作り、産卵、ふ化、ひなが誕生した、国の特別天然記念物 コウノトリ。

10月23日、先に住む親子に加えて、新たに6羽が飛来しました。大麻町とその周辺に広がるレンコン畑が、コウノトリにとって格好の餌場となっているようです。

電柱に営巣した際には、巣立ちまで送電を止め、人が近づかない配慮をするなど、鳴門市民が巣立ちまで暖かく見守りました。



10月23日 新たに6羽飛来 合計11羽が確認された



全国研究集会 in 徳島の開催まで、
あと1週間とちょっと。
まだまだ間に合います！
ちょっと不便な場所ですが、
見どころ、聞きどころ満載です！
ぜひご参加ください！
皆様のお越しをお待ちしております。

認知症の人と家族の会徳島県支部
徳島市中昭和町1丁目1-2
徳島県立総合福祉センター 1F
TEL088-678-8020 FAX088-678-0110